

製品名: Cdc27 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08510**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	92kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC27
別名	CDC27; ANAPC3; D0S1430E; D17S978E; Cell division cycle protein 27 homolog; Anaphase-promoting complex subunit 3; APC3; CDC27 homolog; CDC27Hs; H-NUC
遺伝子 ID	996.0
SwissProt ID	P30260
免疫原	抗血清はヒト H-NUC 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 361-410

背景

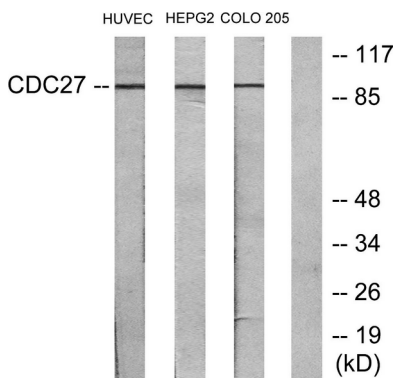
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、サッカロミセス・セレビスエのタンパク質 Cdc27、およびシゾサッカロミセス・ポ

ンベの nuc 2 の遺伝子産物と強い類似性を共有しています。このタンパク質は、8つのタンパク質サブユニットで構成され、真核細胞で高度に保存されている後期促進複合体 (APC) の構成要素です。この複合体は、B型サイクリンのユビキチン媒介タンパク質分解を担う、サイクリン B ユビキチン複合体の形成を触媒します。この遺伝子によってコードされるタンパク質と APC 複合体の他の3つのメンバーには、タンパク質間相互作用に重要なテトラトリコペプチド (TPR) リピートが含まれています。このタンパク質は、Mad2、p53CDC、BUBR1 などの有糸分裂チェックポイントタンパク質と相互作用することが示されており、したがって、有糸分裂のタイミング制御に関与している可能性があります。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。関連する擬似遺伝子は iPTM:リン酸化されています。Ser-426 および Thr-446 のリン酸化は、有糸分裂中に特異的に起こります。類似性:APC3/CDC27 ファミリーに属します。類似性:9つの TPR リピートを含みます。サブユニット:RB と相互作用します。、

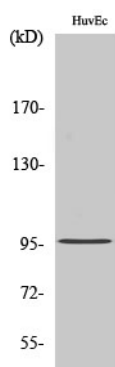
研究分野

Cell_Cycle_G1S;Cell_Cycle_G2M_DNA;卵母細胞減数分裂;ユビキチンを介したタンパク質分解;プロゲステロンを介した卵母細胞成熟;

画像データ



H-NUC 抗体を用いた HUVEC、HepG2、および COLO205 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



Cdc27 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析